

長久手市行政評価票 (A票：事業評価票)

事業番号	20	事業名	市民まつり事業	担当部課	くらし文化部たつせがある課	
基本情報	第6次総合計画・基本目標	1「やってみたい」でつながるまち			決算書ページ	—
	行政改革指針・重点課題	—			会計区分	一般会計
	法定受託事務の有無	無			予算区分(款-項-目)	
	その他(関係計画、要綱等)	有 ながくて市民まつり実行委員会規約			6-1-1 商工費	
	事業開始の背景、経緯等	平成24年度から、市が主体で行っていた市民まつりを、市民が主体となり実行委員会を組織して企画や運営を行うこととなった。				
市民・民間事業者との連携協働の可能性	両者と協働可			(両者と協働不可の場合はその理由)		

事業目的等	事業内容	(どのような事業なのか) 行政主導で実施してきた市民まつりを、市民が主体となって実行委員会を組織し、まつり全体の企画・運営を行う。
	事業対象	(誰、何を対象にしているか) 市民まつり来場者
	事業意図	(対象をどのような状態にしたいか) 地域文化、産業の発展・向上を目指すため、市民相互のふれあいの場を創出する。

コスト推移	項目	単位	区分	H28年度(2016)	H29年度(2017)	H30年度(2018)	R1年度(2019)	R2年度(2020)
	事業費(A)	千円	予算	3,100	3,100	3,300	3,300	3,300
			決算	2,978	3,090	3,297	3,278	
人件費(B)	千円	決算	4,354	7,491	8,107	6,438		
総コスト(C)=(A+B)	千円	決算	7,332	10,581	11,404	9,716		
事業対象の数(D) (R2年度は想定数)	人			19,000	22,000	24,000	23,000	0(中止)
対象あたりコスト(C/D)	千円			0	0	0	0	

成果推移	成果指標 (事業の意図を反映する指標)	単位	区分	H28年度(2016)	H29年度(2017)	H30年度(2018)	R1年度(2019)	R2年度(2020)
	市民まつり来場者数	人	目標	19,000	22,000	24,000	23,000	0(中止)
			実績	21,000	23,000	22,000	23,000	
(指標の設定根拠)				(数値目標の根拠)				
実行委員の検討したまつりの内容に対する市民の期待度は、実際に市民まつりに来場した人数の集計が最適であることから。				令和2年度は中止となったため、目標数値はない。				
(前年までと変更した場合はその理由)								

これまでの振り返り	目標達成状況・分析コメント	(成果指標等の目標に対する達成状況・分析状況や進捗状況など) 市民が主体となった実行委員会で運営方法の検討を実施した。その成果として、前年度より来場者が増加し、まつり自体も盛況だった。また、実行委員に依頼した業務内容も増加した。
	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 近年は天候に恵まれているため、来場者が年々増加している。健康展やリサイクルマーケットを同時開催しており、相互的な来場も増加している。
	改善ポイント	(改善が必要なこと、改善の方法など) 令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により中止。このことから、これまでの課題や開催方法について再度見直しを行い、関係者と協議を進め令和3年度以降の実施方法について調整する。

事業を構成する事務事業①	事務事業①	市民まつり事業							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R1年度(2019)	R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	R5年度(2023)	
	(1) 市民参加の延べ人数 (実行委員会に参加した市民の数)	人	見込	135	中止	—	—	—	
			実績	76					
	(2) 【アクションプラン(総合計画)の指定の指標】		見込						
			実績						
	(3)		見込						
			実績						
	<備考:活動の概要(R1年度(2019))> 実行委員 9名 実行委員会8回、反省会1回実施 第1回(6/19)9人、第2回(7/3)8人、第3回(7/17)8人、第4回(8/7)9人、第5回(8/21)8人、第6回(9/4)9人、第7回(9/18)8人、第8回(10/2)9人、反省会(12/19)8人							今後の方向性	改善・見直し

事業を構成する事務事業②	事務事業②								
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R1年度(2019)	R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	R5年度(2023)	
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込						
			実績						
	(2) 【アクションプラン(総合計画)の指定の指標】		見込						
			実績						
	(3)		見込						
			実績						
	<備考:活動の概要(R1年度(2019))>							今後の方向性	

事業を構成する事務事業③	事務事業③								
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R1年度(2019)	R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	R5年度(2023)	
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込						
			実績						
	(2) 【アクションプラン(総合計画)の指定の指標】		見込						
			実績						
	(3)		見込						
			実績						
	<備考:活動の概要(R1年度(2019))>							今後の方向性	

今後	今後の方向性	(事業の成果を高めるための事務事業の方向性) 令和2年に、市民主体の実行委員会による企画・運営を通じて市民同士の交流や連帯意識が生まれているものの、より一層市民主体の事業とするため運営方法について関係団体と協議する。
	中長期の目標	(いつごろまでに事業をどのような状態にしたいか) 令和2年に、市民主体の実行委員会による企画・運営を通じて市民同士の交流や連帯意識が生まれているものの、より一層市民主体の事業とするため運営方法について関係団体と協議する。

内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当による意見	・今年度中止としたことで、市民にどんな影響が生じるかに留意しながら、市民主体の事業とするよう、実行委員会の自立を目指すとともに、事業規模の見直しを検討し、経費の節減に努めてください。 ・市民まつり実行委員会としての収入も検討してください。 ・市民主体の事業となるよう実行委員会の自立を目指すとともに、事業規模の見直しの検討も考慮し、経費の節減に努めてください。 ・事務局職員の負担軽減が図られるよう努めてください。
内部意見への回答		